

英語



中学 **2** 年

be動詞の文

主語 何(だれ)が	=	述語 どんなだ 何だ	I am a boy. Tom is a student. They are happy.
--------------	---	------------------	---

be動詞は3種類(is, am, are)。イコール=の意味で使われます

動詞の文

主語 何(だれ)が		述語 どうする	I play the piano. Tom lives in Australia. They study it every day.
--------------	--	------------	--

動詞は主語によって"s"がつくときがあります。
その場合、語尾によって"s"だけではなく、"es" "ies"がつくときがあります。

過去形

be動詞 be動詞は主語が単数か複数かによって決まります

	単	複
現在形	is	are
過去形	was	were

例外 I am~ I was~
You are~ You were~

動詞 動詞は主語が単数のとき、sがつきます

	単	複
現在形	likes	like
過去形	liked	

例外 I like~ I like~
※過去形は不規則なものもたくさんあります。

- Ellen Baker. 私はエレン・ベーカーです。
- teachers. 彼らは先生です。
- my friend. 彼は私の友達です。
- my teacher. 彼女は私の先生でした。
- hungry. 私たちはお腹が減っていました。

- He math. 彼は数学を勉強します。
- They music, too. 彼らは音楽も好きです。
- She it yesterday. 彼女はそれを昨日買いました。
- I to Fukui. 私は福井に行きました。
- We Echizen soba. 私たちは越前そばを食べました。

過去形～疑問文と否定文のルール

be動詞の文 疑問文はbe 動詞を前に持ってくる。否定文はnotをつける。

Was this pen 100yen last week?

Yes, it was. [No, it was not.]

Miho was not in the hospital last week.

動詞の文 疑問文はDidをつける。否定文は did notをつける。

Did you see a tyranosaurus in the museum?

Yes, I did. [No, I did not]

We didn't have a good time.

<疑問文と答え方>

you in Kyoto yesterday? , . あなたは昨日京都にいましたか? はい、いました。

you eat Echizen soba? , . あなたは越前そばを食べましたか? いいえ、食べません。

Haruki live near a beach at that time? , . ハルキは当時ビーチの近くに住んでたんですか? はい、そうです。

Tom busy last monday? , . トムは先週忙しかったですか? いいえ、忙しくなかったです。

he give you a pen? , . 彼はあなたにペンをあげましたか? いいえ、もらってないです。

<否定文>

I a watch yesterday. 私は昨日時計を買いませんでした。

She tired now. 彼女は今疲れていません。

Yumi study English last night. ユミは昨日の晩英語を勉強しませんでした。

Ken and Toru busy last month. ケンとトオルは先月忙しくなかったです。

He at home two days ago. 彼は二日前家にいませんでした。

My father in Tokyo last week. 私の父は先週東京にはいませんでした。

過去進行形はbe動詞を過去形にする

I am looking for my pencil case now.

I was looking for my pencil case then.

What were you doing?

I studying English 私はその時英語を勉強していました。

I studying English now. 私は今、英語を勉強しています。

Emi lunch then. エミはその時ランチを食べていました。

you doing at eight yesterday? あなたは昨日の8時に何をしていましたか？

We having dinner at seven night. 私たちは昨夜の7時に夕食を食べていませんでした。

be going to + 動詞の原形は「…するつもりです」

I am going to visit the U.K. next week.

Are you going to visit the U.K. next week?

Yes, I am. [No, I am not]

Mike study English. Mikeは英語を勉強するつもりです。

I soccer tomorrow. 私は明日サッカーをするつもりです。

in the park? あなたは公園で走るつもりですか？

はい、そうです。

you going to do after school? あなたは放課後何をするつもりですか？

I'm going to this book. 私はこの本を読むつもりです。

show, give, buy, teachは「誰に」「何を」の順になる

Show me your passport.

誰に

何を

「何を」「誰に」の順にするときにはtoやforをつける

Show your passport **to** me . He bought the book **for** me .

何を

誰に

何を

誰に

He a book.

彼は私に本を買いました。

I a notebook.

私は彼女にノートあげました。

He a book me.

彼は私に本を買いました。

I a notebook her.

私は彼女にノートあげました。

call のあとは「Aを」「Bと」の順になる

Please call it Big Ben.

Aを

Bと

We Mike.

私たちは彼をマイクと呼びます。

Taro.

彼は私を太郎と呼んでください。

不定詞の用法① (to+動詞の原形) …するために

I usually go to the library to study.
勉強するために

不定詞の用法② (to+動詞の原形) …すること

I want to be a chef. I like to play baseball.
シェフになること 野球をすること

(to+動詞の原形) …すること は文の主語になることもある。
To play basketball is not easy.

不定詞の用法③ (to+動詞の原形) …するべき…するための

I have many things to do. I want something to eat.
するべき 食べるべき何か=何か食べるもの

Ken English to America. ケンはアメリカに行くために
英語を勉強します。

He here his mother. 彼はお母さんを手伝うためにここにいます。

They play soccer. 彼らはサッカーをしたいです。

she to pictures? 彼女は写真を取ることが好きですか？

study English is not 英語を話すことは難しいことはありません。

I have many books 私には読むべき本がたくさんあります。

I want . 私は何か飲むものが欲しいです。

Do you have ? あなたは何か飲むものを持っていますか？

「しなければならない」は have to をつかう

I have to speak English here.

しなければならない

「しなければならない」は must もつかう

You must speak English here.

しなければならない

「have to」の否定文は「しなくてもよい」の意味になる

You do not have to speak English here.

しなくてもよい

「must」の否定文は「してはダメ」の意味になる

You must not have take pictures here.

してはいけない

I make dinner.

私は夕食を作らなければならない。

Mike speak Japanese.

マイクは日本語を話さなければならない。

 I read the book?

私はその本を読まなければなりませんか？

Tom his mother.

トムは母を手伝わなければなりません。

You play baseball in this park.

この公園で野球をしてはいけません。

willは「…するつもりです」

I will visit the U.K. next week.

be going toも「…するつもりです」

I am going to visit the U.K. next week.

will は未来のこと（予想）を言うときにもつかう

She will be free next week.

will の否定文は will not かwon'tをつかう

My sister won't study science tonight.

I early tomorrow. 私は明日、朝早く起きるつもりです。

She study before dinner. 彼女は夕食の前に勉強するつもりです。

It fine tomorrow. 明日は晴れるでしょう。

We go fishing next Sunday. 私たちは来週の日曜日は釣りに行かないつもりです。

I show you some pictures tonight. 私は今晚あなたに写真をお見せします。

「もし…ならば」は if をつかう

If you are interested, we will send you a book.

if は後ろでもつかう

We will send you a book if you are interested.

※if の後ろは未来のことでも現在形で表す！

you are free, please help me. もしひまなら、私を手伝ってください。

Please call me busy. もし忙しいのなら、私に電話してください。

sunny tomorrow, I will play soccer. もし明日晴れなら、私はテニスをするつもりです。

～think (that)は、「…と思う」という意味になる

Know (知っている), hope (望んでいる)も同様につかう

I think that basketball is interesting.

※thatは省略できる。 I think basketball is interesting.

I this movie is interesting. 私はこの映画は面白いと思います。

Do you Mike went to Tokyo? あなたはマイクが東京に行ったことを知っていますか？

I it will be sunny tomorrow. 私は明日晴れになることを望んでいます。

接続詞 whenは、「…のときに」という意味になる

When you are busy, I will help you.

when は後ろでもつかう

I will help you when you are busy.

we visited Kyoto, we took many pictures. 私たちは京都を訪れたとき、写真をたくさん撮りました。

My father was making breakfast, I got up. 私が起きたとき、父は朝食を作っていました。

接続詞 becauseは、「…だから」という意味になる

Because it was cold, I closed the window.

because は後ろでもつかう

I closed the window because it was cold.

I went to the bed early I was very tired. 私はとても疲れていたのだから早く寝ました。

was sunny, we played baseball. 晴れていたのだから、私たちは野球をしました。

There is [are]…は、「…がある、いる」という意味になる。

There is a chair on the stage.

※there is の短縮系は there's

There are two chairs on the stage.

※there are の短縮系は there're

Is there a piano in his room?

Yes, there is. [No, there is not]

a pen the desk. 机の下にペンがあります。

many books the desk. 机の上にたくさん本があります。

a big hotel in our city.

Our city a big hotel.

(ほぼ同じ意味の文に)

a bed your room? あなたの部屋にはベッドがありますか？

, . はい、あります。

動詞にingがついた形は「…すること」という名詞の働きをする

enjoy, finish, stop は不定詞ではなく動名詞が続く

We enjoyed listening to music.

want, hope は動名詞ではなく不定詞が続く

He wants to be a doctor.

like は動名詞と不定詞のどちらも使える

I like to play soccer.

I like playing soccer.

I finish a computer. 私はコンピューターをつかうことを終わりました。

I hope a doctor. 私は医者になることを望んでいます。

My brother enjoyed basketball. 私の兄はバスケットをするを楽しみました。

English is very important for me. 英語を勉強することは私にとってとても重要です。

Did you play soccer games? あなたはサッカーゲームがしたかったですか？

2つのものを比べるときには、比較級 (…er) をつかう

Mike is taller than Tom.

(- er than ~) ~よりも

I swim faster than Jiro.

つづりが長い単語の、比較級は more をつかう

This book is more popular than that one.

(more +原級 + than~) ~よりも

「いちばん…」というときには、最上級 (the…est) をつかう

Mike is the tallest of the three.

(the + - est) of、inなど

後ろが複数ならof、単数ならinをつかう

つづりが長い単語の、最上級は the most をつかう

This book is the most popular of the four.

(the most +原級) of、inなど

「…と同じくらい」は、as +原級 +as… をつかう

Miho swims as fast as Yuta.

「…ほど～じゃない」は、not as +原級 +as… をつかう

Miho doesn't swim as fast as Yuta.

America is Japan.

アメリカは日本より大きいです。

Math than English.

数学は英語よりも面白いです。

Taro is of the three.

太郎は3人の中でいちばん背が高いです。

The flower is Japan.

その花は日本いちばん有名です。

Tom plays the guitar Ken.

トムはケンと同じくらい上手にギターを弾きます。

Tom swim Ken.

トムはケンほど早く泳ぎません。

Which do you like , math English?

あなたは数学と英語とどちらが好きですか？